

2008年10月24日

各 位

ホソカワミクロン株式会社

代表取締役社長 細川 益男
東証・大証 1部 (6277)
連絡先：広報・IR室長 荒川 隆
TEL. 072-855-2226
FAX. 072-855-5197

新素材・医薬原体の開発専用 超小型粉体処理装置シリーズ 第一弾

ホソカワ/アルピネ 超小型 分級機内蔵型ジェットミル AFG pico

医薬分野や新素材の研究開発の場では、経済的或いは時間的な理由で数グラム以下といった微量のサンプルしか製作できないケースがよくあります。

また、一般に、これら開発用サンプルの特性を十分に発揮させるためには、追加粉碎や混合といったプロセスが必要となります。

そして、このような開発の場では、1gが何百万円もするケースも稀ではありません。

従って、これらの原料を処理するための装置は、**微量のサンプルでも全量を均一に処理でき、しかも高い回収率を持つなどの高い品質**が要求されます。

当社の**連結子会社アルピネ AG**。(アウグスブルグ市、ドイツ)は、これらの要求に応えるため、各種の乾式や湿式の粉碎機、分級機、複合ナノ粒子製造装置などの超小型シリーズを開発しておりましたが、この度、その**第一弾**として『**超小型分級機内蔵型ジェットミル AFG pico**』を完成させ、粉体処理装置の世界的展示会である「**POWTECH2008**」(ニュルンベルグ、ドイツ 9月30日～10月2日)に出品した後、来る10月28日(火)～31日(金)に東京で開催される「**国際粉体工業展東京 2008**」にホソカワミクロングループとして出品し、**世界にその性能を問うことになりました。**

<本機の特徴>

- 微量処理、高回収率、高度な粉碎・分級性能 -

・以下の特徴から、ラボ機、パイロット機へのスケールアップが可能であり、医薬バリデーショ
ンの簡易化に繋がります。

1. 精緻な機械設計によってデッドゾーンを排除していますので、機内での製品のスムー
ズな流れを作り、付着物によるサンプル劣化を防止できます。
2. 分級ロータ(直径 20mm)は、最高精度で製作されており、最高5万回転(毎分)が可能です。
3. 洗浄および再組み立ても簡単で、しかも特別な調整を必要としない設計になっています。
4. 連続運転およびバッチ運転の両方が可能です。

<ユーティリティー等>

1. 粉碎エア：12立方メートル/毎時間
2. 洗浄エア：2.4立方メートル/毎時間
3. 本体重量および概略寸法
約8kg、約8cm×8cm×高さ18cm（但し、モータ部横幅27cm）

<価 格>

本体 500万円(戦略価格)

以上、お知らせいたします。

参考写真: AFG pico

